

東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	放射線医学講座 東邦大学医療センター大橋病院放射線科:放射線科とは? 放射線科医とは?
別タイトル	Department of Radiology, Toho University Ohashi Medical Center
作成者(著者)	五味,達哉
公開者	東邦大学医学会
発行日	2024.03.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 71(1). p.47-48.
資料種別	学術雑誌論文
内容記述	教室(診療科)紹介
著者版フラグ	publisher
JaLCDOI	info:doi/10.14994/tohoigaku.2023_058
メタデータのURL	https://mylibrary.toho-u.ac.jp/webopac/TD82356803

教室(診療科)紹介(145)

放射線科とは？放射線科医とは？

放射線医学講座 東邦大学医療センター大橋病院放射線科

教授：五味達哉
助 教：長谷川誠
助 教：吉田匡宏
助 教：梶山亜希子

軌 跡

大橋病院放射線科は1981年に放射線研究室として発足しました。発足当初は大橋病院の放射線治療を担っていま

したが、1989年に平松慶博先生が赴任されてから、MRI 装置およびヘリカル CT が導入され、治療と診断のバランスがとれた放射線科に成長しました。放射線機器の進歩はめざましいものがあり、診断においては CT でも MRI でも以前とは比べ物にならないほどの高精細の画像を高速に撮像することができるようになってきました。治療では強度変調放射線治療に代表される腫瘍に対して集中的に照射できる装置が導入されています。これらを駆使して、放射線部門は病院の中核をなす中央部門を形成しています。

放射線科とは

私が放射線科に入局した当時は、放射線科に入局したと言っても他科の医師から将来は何科に行くのか、とよく聞かれました。そのくらい日本での放射線科の認知度は低く、特に東邦大学の中での放射線科の認知度はかなり低い状態でした。ただ、先人の先生方の努力により、現在では当然のごとく独立した診療科となっています。

放射線科、特に画像診断は全ての診療科の患者さんの病気の解明・診断の一端を担っています。言い換えれば全ての診療科の医師が画像診断に関わると言えます。したがって、全ての診療科の医師の質問に答えられる知識を持っている必要があります。内科や外科が放射線科の親であると



東邦大学医療センター大橋病院放射線科医局員

いう人もいるかもしれませんが。しかし、放射線科とは何か、それはどうあれば「良い」となるのかを根底に、基礎から実践まで探求することが放射線科であり、個々の研鑽を基に画像診断、放射線治療を突き詰めるのが放射線科であり、親に知識量で負けてはなりません。

教 育

医学部の教育はそのすべてが直接、卒後の実践に関わるものであり、かなり特殊な教育であると考えられます。この医学部の教育において放射線科はどの診療科においてもその一端を担っています。医局員すべてが、医学生教育に注力する労力をいとわないでいます。

研 究

CTや血管造影で使用されるヨード造影剤は30年前から同じものが使用されている特殊な薬剤です。ヨード造影剤はその3%に副作用が起こるとされていますが、その副作用の詳しい機序はいまだに解明されていません。この副作用に関して我々は大規模な副作用調査を含め、副作用の解明に携わってきました。またMRIで使用される造影剤も30年前からガドリニウム造影剤が使用されています。ただ、現在ではガドリニウムの体内への蓄積が社会問題となっています。このため、以前のガドリニウム造影剤より蓄積が少ないとされるガドリニウム造影剤が現在では使用されていますが、ガドリニウムの体内蓄積の問題が解消されたわけではありません。このような経緯からガドリニウ

ムの体内蓄積に関していち早く対応していたワシントン大学と連携し、その解明に携わっています。

放射線治療は、高精度の治療が可能な汎用型リニアックを1台備えています。

高精度放射線治療として、回転式強度変調放射線治療 (VMAT) を脳腫瘍、食道癌、肺癌、睪癌、前立腺癌、直腸癌、婦人科癌等に対して行っています。また、体幹部定位放射線治療 (SBRT) を肺癌および転移性肺腫瘍に対して行っています。

これらの高精度治療の有用性は有害事象の低減です。VMATは肺癌や食道癌に対しては、根治的放射線治療で、睪癌に対しては術前放射線治療で使用しており、これらの疾患の臨床成績および有害事象について研究を行っています。また、SBRTについては高い局所制御が行えるとされており、当院でも高齢者に対する有効性・安全性について検討を行っています。SBRTについては2022年よりオリゴ転移に対しても保険適応となったことから、積極的に適応ある症例には施行しています。

放射線科医とは

この場は教室紹介であり、放射線科医とは何かに関して深くは立ち入りません。放射線科医とは、病院での放射線科医の仕事ぶりを見て判断していただければ幸いです。

(五味達哉)

DOI : 10.14994/tohoigaku.2023-058